



平成23年3月22日

各 位

上場会社名 イズミヤ株式会社
 代表者 代表取締役社長 坂田 俊博
 (コード番号 8266)
 問合せ先責任者 執行役員 総合企画室長 黒松 弘育
 (TEL 06-6657-3310)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年9月27日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	354,000	3,200	1,900	200	2.35
今回発表予想(B)	357,270	3,790	2,560	750	8.80
増減額(B-A)	3,270	590	660	550	
増減率(%)	0.9	18.4	34.7	275.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年2月期)	368,591	2,169	933	△7,005	△86.92

平成23年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	309,200	2,000	1,200	400	4.70
今回発表予想(B)	311,860	1,850	1,190	310	3.64
増減額(B-A)	2,660	△150	△10	△90	
増減率(%)	0.9	△7.5	△0.8	△22.5	
(ご参考)前期実績 (平成22年2月期)	322,296	666	30	△5,925	△73.52

修正の理由

イズミヤ(株)では客数増を狙いとしたクラブカードの活用による競合店対策など、地域密着戦略と既存店活性化戦略を推進いたしました。また、家電エコポイント等の景気刺激策の効果もあり、第3四半期以降、既存店売上高はほぼ前年並みで推移し営業収益は前回予想を上回っております。営業利益については計画を下回りましたが前年実績より大幅に改善いたしました。

連結においてはイズミヤカード(株)が貸金業法の総量規制の影響による延滞債権の増加を見込んでおりましたが、貸倒関連費用の発生が想定より抑制されたことに加え、ショッピング収益、保険収益等が計画を上回りました。

これらの結果、平成23年2月期の通期連結業績予想を上方修正、および通期個別業績予想を修正いたします。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上